ファイリング機能

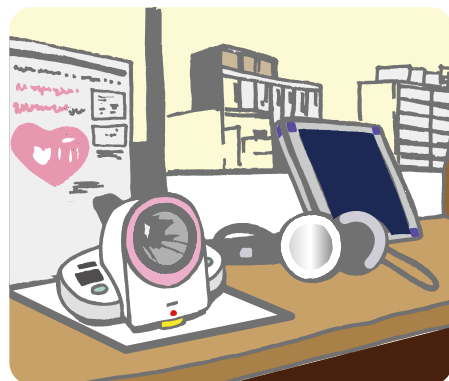
データ収集・検索が可能
データの保存、検索、一覧印刷などにも対応します。

データ出力
テストデータをＣＳＶ形式で出力できます。
また事前設定頂くことでレポートを自動でＪＰＥＧに変換し保存する事もできます。

さまざまなシーンで物忘れ度チェック
高齢者の方が集まる健康フェアをはじめ、包括支援センター・医療施設・薬局待合室など様々なシーンでご使用いただけます。
また「ものトレ」「ＴＤＡＳプログラム」をオプション追加することで、介護予防施設・認知症カフェなどでの “頭のトレーニング” にもご活用いただけます。

【 設置イメージ 】

健康フェア

包括支援センター・外来待合室

薬局待合室

規　格

画面サイズ	● 10.8 型
電　　源	● ＡＣ100 ～ 240Ｖ　最大 0.6Ａ
寸法・質量	● 幅 288× 高さ 183× 奥行 27mm　約2kg

付属品

●本体、電源アダプタ、ヘッドフォン、取扱説明書

タッチパネルパソコンとの対話方式による

物忘れ相談プログラム
MSP-1100

アルツハイマー型認知症
早期発見の第一歩に

低ストレス
(セルフチェック方式)

短時間の診断
(約5分)

高い信頼性

それは“気づき”から、はじまります。

65歳以上の4人に1人が認知症とその予備軍[※1]という時代、私たちは認知症早期発見の第一歩に“物忘れ相談プログラム”を提案します。

65歳以上高齢者の推定認知症患者数 約462万人[※1]

軽度認知障害(MCI)の推定高齢者数 約400万人[※1]

物忘れ相談プログラム MSP-1100

“物忘れ相談プログラム”は鳥取大学・浦上克哉教授が考案した“痴呆症診断装置および痴呆症診断プログラム”(特許番号 第3515988号)をタッチパネルコンピュータに搭載し自動化したものです。

低ストレス

質問項目が少なくセルフチェックできるため、相談者は低ストレスでテストを受けられます。

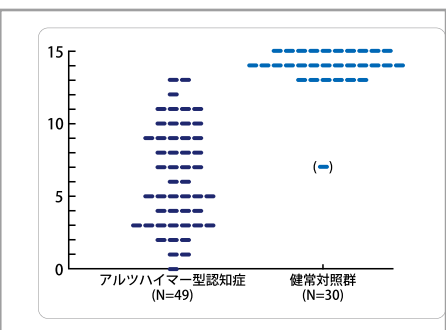
短時間(約5分)

テスト時間は、プリントアウトを含めて約5分なので、すぐに結果を確認することができます。

高い信頼性

“痴呆症診断装置および痴呆症診断プログラム”は、鳥取大学の研究において高い信頼性(感度96%・特異度97%)[※2]が確認されております。

ゲーム感覚で簡単セルフチェック

テスト結果プリントアウト例

“痴呆症診断装置及び痴呆症診断プログラム”を用いた認知症スクリーニング検査結果[※2]

●テスト項目

言葉の即時再認 / 日時の見当識 / 言葉の遅延再認 / 図形認識① / 図形認識②

●画面例

言葉の即時再認・遅延再認

図形認識

アルツハイマー型認知症について

アルツハイマー型認知症は、認知症の中でも、もっとも大きな割合を占めるものです。症状が徐々に進行するため、いつ始まったのか分かりにくく、気づいたときには症状が進行しているケースも少なくありません。ただアルツハイマー型認知症には進行を遅らせる治療薬があり、早期発見・早期治療によって、患者さんのQOL向上、ご家族の負担軽減が期待できます。

“物忘れ相談プログラム”の活用により、物忘れの始まりに気づき、治療開始の第一歩を踏み出すことが可能になります。

SPECT(脳血流シンチ)

脳血流検査を行うと、アルツハイマー型認知症の特徴である頭頂葉の血流低下が確認できます。この血流障害により構成障害、視空間認知機能の低下が起こります。

立方体の模写

アルツハイマー型認知症の患者さんに立方体の絵を描いてもらうと図形の形が崩れてしまいます。これは、アルツハイマー型認知症の特徴である頭頂葉の血流低下による視空間認知機能の特徴を反映しています。

※1 厚生労働省研究班の調査結果による

※2 浦上克哉ら：アルツハイマー型痴呆の遺伝子多型と簡易スクリーニング法，老年精医誌，13:5-10 (2002)

TDAS プログラム TDAS-1100

※オプション

認知症の評価法として世界的に有用性が評価されている“Alzheimer' s Disease Assessment Scale (ADAS)を一部改変しタッチパネル化したプログラムです。

●テスト項目

単語再認 / 口頭命令 / 図形認識 / 概念理解 / 名称記憶 / 日時の見当識 / お金の計算 / 道具の理解 / 時計の理解

●画面例

単語再認

概念理解

●レポート例

以前行ったテスト結果との比較も可能

Alzheimer' s Disease Assessment Scale(ADAS)

Alzheimer' s Disease Assessment Scaleは、1983年にアメリカ・ニューヨークのマウントサイナイメディカルスクールのMohs博士らにより開発された評価スケールです。認知症、特にアルツハイマー型認知症の進行度合いや薬物などによる治療の効果を検出する指標として有用であることが示されており、現在、世界的に使用されている尺度です。

ものトレ(物忘れ トレーニングプログラム) MTP-1100

※オプション

その場で答えがわかる、クイズ形式で楽しく“頭のトレーニング”ができます。
昔話を題材にした問題や、音楽を聴きながら考えてもらう問題など楽しみながら実施していただけるよう配慮した鳥取大学医学部教授・浦上克哉先生監修のトレーニングプログラムです。
TDASプログラムを併用することで、トレーニング効果の確認ができます。そのテスト結果に応じて実施者のレベルにあったトレーニング内容に変更されます。

●問題例

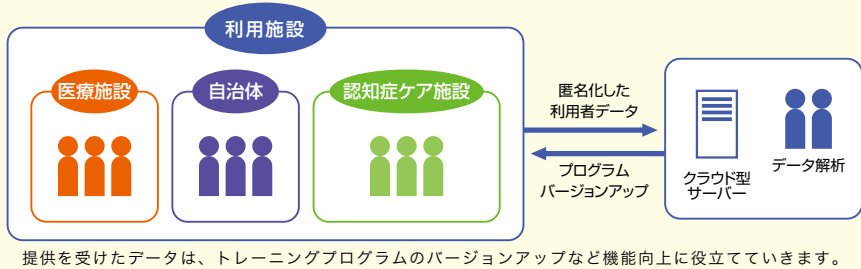
数字の大小を問う問題

間違い探し問題

回想問題

進化を続けるトレーニングプログラム「ものトレ」

同意が得られた使用データを匿名化した上でネットワークサーバーに収集、トレーニング効果の検証を行います。そこで得られた検証結果を基にトレーニングプログラム内容のバージョンアップを行います。

※バージョンアップサービスを受けるには無線ネットワーク環境があること、また保証延長パッケージ等プランに加入して頂く必要があります。

提供を受けたデータは、トレーニングプログラムのバージョンアップなど機能向上に役立てていきます。

・データ収集は個人情報の保護に十分配慮し、匿名化した上で実施します。
・当該データ及び研究結果を、学会発表や学術誌への論文発表に使用する可能性もありますが、その場合にも個人が特定される情報を公表することはありません。